

子どもの健康と環境に関する全国調査

エコチル調査公開講座

日時 | 2023年**3月21日** (火・祝)
10:30~12:10 (開場10:00)

会場 | ホテルヴィスキオ尼崎 **2F オークルーム**
JR尼崎駅より徒歩1分
〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目4番1号
どなたでもご参加いただけます

入場無料

定員200名
(要事前申込み)

「エコチル調査」とは、環境中の化学物質が、子どもの健康にどのように影響するのかを明らかにすることを目的とした調査です。全国で約10万組、兵庫では約5,000組の親子にご協力いただき追跡調査を進めています。

プログラム

エコチル調査でわかってきたこと

- (1) エコチル調査のこれまでとこれから (講演:10分)
島 正之 (兵庫医科大学 公衆衛生学主任教授・エコチル調査兵庫ユニットセンター長)
- (2) 子どもの電子機器使用による睡眠への影響 (講演:10分)
西岡 隆文 (兵庫医科大学 小児科学 助教)
- (3) 子どもロコモってなに?“コロナ禍における子どもの運動器調査結果” (講演:10分)
波多野 克 (兵庫医科大学大学院医学研究科/大和中央病院・整形外科)

特別講演「もうすぐ反抗期」 (講演:60分)

柳沢 幸雄 氏 (北鎌倉女子学園学園長 東京大学名誉教授 工学博士)

1947年生まれ。1967年開成高校卒業、1971年東京大学工学部化学工学科、大学院工学研究科修了(工学博士)。東大助手を経て、1984年よりハーバード大学公衆衛生大学院に移り、助教授、准教授、併任教授。1999年東京大学大学院教授。主要な研究テーマは空気汚染と健康の関係を実証的に明らかにすること。2011年より2020年まで開成学園校長、2020年より現職。

主要著書

「後伸びする子」に育つ親の習慣 (青春出版社、2021)
「頭のいい子」の親がしている60のこと (PHP研究所、2020)
男の子を伸ばす母親が10歳までにしていること (朝日新聞出版、2018)
化学物質過敏症 (文春新書、2002)
他多数

お申し込み方法

エコチルひょうごWebサイト、電話にて受け付けます。定員になり次第締め切りとさせていただきます。託児はありませんが、お子様の参加も可能です。講演会の進行にご配慮いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】 エコチル調査兵庫ユニットセンター

TEL: 0120-456-019 (平日 9:00~16:30)

エコチルひょうごウェブサイト: <https://www.ecochil-hyogo.jp/event/>

